



仕事の疑問  
相談室  
鳥取労働局

**Q** わが社は定年後65歳までの継続雇用制度を導入しては高年齢が一層進みます。年度末の退職

社員の補充求人をしてはいますが、応募がありません。最近是人材確保が難しいと聞きますが、対応策はないでしょうか。

**A** 国内の人口推計では、人口は



### 65歳を超えても働きたいと 考えている高齢者の活用を

年齢人口割合は約50%ま 職場にいて、従  
で下がると予想されて 業員の職場定着や職場  
います。少子高齢化が 全体の活性化につな  
進む中、若年就業者の るというメリットもあ  
採用が難しくなり、人 ります。  
材確保が課題となつて 定年年齢の見直しな  
います。 ど継続雇用による高齢  
実際に、雇用環境の 者の活用を検討してみ  
改善に伴い求人倍率は てはいかががでしょ  
上昇してきており、人 か。  
手不足感が高まってい よく現状の雇用管理  
ます。 制度では、65歳を超え  
先ごろ、内閣府が行 る継続雇用が難しいと  
った高齢者の就業意欲 の問い合わせがありま  
に関する調査では、高 すが、定年の引き上げ  
齢者の7割程度が65歳 にかかる経費助成とし  
を超えても働きたいと て、65歳超雇用推進助  
考えています。豊かな 成金、高齢者雇用安  
齢者は貴重な人材であ 定助成金などの制度が  
り、企業においても高 助成金制度の詳細は  
齢者の活用は重要で 鳥取労働局職業対策課  
す。 または最寄りのハロー  
また、年齢に関わり ワークに問い合わせ  
なく活躍する高齢者が ください。